

## ～地域と育む、次世代の理系人材～

**学生プロジェクト「HIT-ALPs」後期発表会を2月20日に開催**

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）工学部 電気システム工学科は、学生プロジェクト「HIT-ALPs（ヒット・アルプス）」の後期発表会を、2026年2月20日（金）に開催します。

近年、全国的に理系離れや若手理系人材の不足が深刻な課題となっており、とりわけ電気・電子分野においては、次世代を担う技術者の育成が産業界の喫緊の課題となっています。

HIT-ALPs は、学生が主体となり、企業からの活動支援を受けながら、小中高生に電気の魅力を伝える活動を展開するプロジェクトです。将来の理系人材育成を目的に、地域と連携した実践的な取り組みを行っています。今年度は、公民館や小学校などで子どもを対象とした工作教室や出張実験など、約20件のイベントを実施し、地域貢献の一環として、地域と協力して電気の面白さを伝えてきました。

今回の後期発表会では、これまでの成果発表に加え、イベントに関わった地域の方々3組を招き、学生の活動に対する率直な感想を語っていただく点が、これまでとは異なる大きな特徴です。学生にとって、地域からの直接の声を受け取る貴重な機会となります。また、本発表会には協力企業19社33名の方々にもご参加いただき、学生たちが半年間にわたり取り組んできた成果を発表します。

**■HIT-ALPs（ヒット・アルプス）とは**

HIT-ALPs は“Hiroshima Institute of Technology - Act-Leading Projects”の略称です。「活動を通じて子どもたちに電気の面白さを伝えたい」「学生や地域を元気にしたい」という思いのもと、電気システム工学科の学生が主体的に取り組むプロジェクトです。2024年にスタートし、今年度は約40名の学生が7チームに分かれ、実験教材や体験プログラムを自ら企画・制作しています。

**■HIT-ALPs 前期発表会 概要**

- |           |  |
|-----------|--|
| 1. 日 程    | 2026年2月20日（金）  |
| 2. 時 間    | 13：00～15：30 活動報告会<br>15：30～17：00 懇親会   |
| 3. 場 所    | 広島工業大学 Nexus21-901 教室、nexus for. Cafe  |
| 4. 内 容    | 活動報告、協力企業とのグループワーク、懇親会   |
| 5. 参 加 者  | 学生、教職員、協力企業（審査担当）<br>イベントに関わった地域の皆さま<br>・広島県立生涯学習センター 振興課 様（1名）<br>・平良小学校区地域学校協働本部 様（1名）<br>・（公財）広島市文化財団 坪井公民館 様（2名）   |
| 6. 協力企業一覧 | 株式会社ウィズソル、LLP 人材開発、天下産業株式会社、株式会社関電工、栗原工業株式会社、株式会社サムソン、三光電業株式会社、三波工業株式会社、株式会社四電エンジニアリング、株式会社指月電機製作所、島根電工株式会社、中国電機製造株式会社、中電プラント株式会社、株式会社電力サポート中国、東光電気工事株式会社、日本電設工業株式会社、パナソニック EW エンジニアリング株式会社、株式会社 HEXEL Works、理化学工業株式会社（50音順） |

## ■HIT-ALPs チーム名と 2025 年度の取り組み内容

### ・ピカチュウ：

世羅町や大学内でのイルミネーション展示、近隣幼稚園でのペットボトル工作

### ・potato：

公民館・大学イベント出展、小中学校向け実験や工作教室（手回し発電機で雷の仕組み解説や、イライラ棒を作り電気回路に触れる企画など）

### ・電気天国：

公民館・大学イベント出展、中学校出張授業（ペルチェ素子による発電でエネルギーに関心を持つ企画など）

### ・電気ざむらい：

公民館・大学イベント出展、中学校出張授業（コイルを使ったワイヤレス給電や手作りモーターで電気の不思議を体験）

### ・SNS ユニット：

Instagram を活用し、HIT-ALPs の活動風景や企業とのコラボ動画を企画・撮影・編集。情報発信を通じて活動の認知度を広める。

### ・チームテック：

大学イベント出展（信号機ジオラマやラジコンで身近な仕組みを紹介）

### ・ガレージワークショップ：

公民館・大学イベント出展、小中学校向け実験や工作教室（クレーンゲームを通じプログラミングや無線通信に親しむ企画など）



<2025 年度 前期発表会の様子>

## ■HIT-ALPs 団長コメント

工学部 電気システム工学科 3 年次生 よしむら のぶあき 吉村 暢明



今年度は多くのイベントに出演させていただき、団員一同、非常に充実した経験を積むことができました。昨年度にも増して「イベントをまた開催してほしい」という温かいお声を数多く頂戴し、地域の皆様とのつながりの深さを実感した 1 年でもありました。

しかし、私たちは現状に満足することなく、さらなる高みをめざしてまいります。来年度は新たなブース展開や活動の拡充に挑戦し、より多くの皆様に驚きと感動をお届けしたいと考えております。今後とも HIT-ALPs の活動を温かく見守っていただけますと幸いです。

## ■取材について

当日は、12：30～13：00 または発表会終了後に、学生や教員、審査員へのインタビュー取材が可能です。取材をご希望の方は、2月19日（木）17：00 までに、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-4371（直通） 担当：工学部 電気システム工学科 教授 村上 修二	E-mail：s.murakami.jg@it-hiroshima.ac.jp
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） 担当：広報部 石田 知世	FAX：082-921-8946 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp